

The Behaviormetric Society of Japan

2013

日本行動計量学会

第41回大会 プログラム冊子

Program of the 41st Annual Meeting of the Behaviormetric Society of Japan

2013年9月3日(火)～6日(金)



東邦大学

日本行動計量学会

第 41 回大会プログラム

この度、日本行動計量学会第 41 回大会を東邦大学の習志野キャンパスで開催させていただくこととなりました。東京近郊での開催は、2010 年の埼玉大学での開催以来、3 年ぶりの開催となります。千葉県内での開催は、1996 年の幕張メッセでの開催以来となります。

東京にお住まいの方には、東邦大学と言えば、蒲田にある医学部と付属病院(大森キャンパス)をご存知の方が多いと思いますが、大会は千葉県船橋市にある習志野キャンパスで開催します。理学部に入学する学生にも、まれに、東京にあると思い込んで受験してしまう学生がいるようですので、皆様、ご注意ください！

さて、習志野キャンパスは、住所は船橋市ですが、習志野市との境界に位置しておりまして、習志野市と言った方が良い場所です。JR 総武線津田沼駅からバスで 10～15 分、京成本線京成大久保駅から徒歩で 10～15 分の立地です。かつては、2011 年まで NHK で放送されていたドラマ「坂の上の雲」で取り上げられた騎兵第 1 旅団の置かれていた土地柄です。ご興味のある方は、習志野という地名の由来とともに、お調べいただいてからお越しいただくと楽しめるかもしれません。岡山、新潟と、新幹線で行くことが可能な上、周辺の観光も楽しめる都市での開催が続いた後の、東京近郊での開催ということで、皆様の楽しみが減ってしまうかもしれません。その分、東京の定宿からなら、通勤ラッシュとは逆方向になりますので、お気軽にご参加いただけるのではないのでしょうか。

第 41 回大会の日程は、例年通りです。初日の 9 月 3 日には、チュートリアルセミナー、2 日目～4 日目(9 月 4 日～6 日)には、研究成果報告会を予定しております。研究成果報告会には、延べ 18 の特別セッションと 57 件の一般発表のお申込をいただきました。9 月 3 日のチュートリアルセミナーは「マルチレベルモデリング入門」、9 月 5 日の公開講座(第 41 回大会の特別講演として開催します)は「サッカーにおけるデータ分析」というタイトルで開催します。9 月 5 日の夜には、懇親会も開催しますので、ぜひとも、ご参加ください。

本大会が有意義な会となるよう実行委員一同最善を尽くし、皆様をお待ちしております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

第 41 回大会実行委員長 菊地賢一
(東邦大学理学部)

大会の概要

1. 基本情報

- (1) 期 間: 2013 年 9 月 3 日(火)～2013 年 9 月 6 日(金)
3 日は、チュートリアルセミナー
- (2) 場 所: 東邦大学習志野キャンパス(〒274-8510 千葉県船橋市三山 2-2-1)
- (3) URL: <http://bsj.wdc-jp.com/2013/>
- (4) 問い合わせ先:
大会ヘルプデスク(bsj-desk@bunken.co.jp)
大会実行委員会(bsj2013@toho-u.ac.jp)
- (5) 大会の構成:
 - 9 月 3 日(火) 13:00～17:00(受付開始 12:30) チュートリアルセミナー
 - 9 月 4 日(水) 10:00～17:30(受付開始 9:30) 特別セッション、一般セッション
 - 9 月 5 日(木) 10:00～12:00(受付開始 9:30) 特別セッション、一般セッション
13:15～14:15 総会
15:00～17:00 公開講座
17:30～19:30 懇親会
 - 9 月 6 日(金) 10:00～15:15(受付開始 9:30) 特別セッション、一般セッション

2. 大会までのスケジュール

- 2013 年 2 月 19 日(火) Web サイト公開
- 2013 年 3 月 1 日(金) 特別セッションの企画募集開始
- 2013 年 4 月 1 日(月) 一般研究発表申込開始
抄録集用原稿受付開始
チュートリアルセミナー参加申込開始
大会参加事前申込開始
- 2013 年 4 月 30 日(火) 特別セッションの企画募集締切
- (5 月 17 日(金)まで延期)
- 2013 年 6 月 7 日(金) 一般研究発表申込締切
- (6 月 12 日(水)まで延期)
- 2013 年 6 月 21 日(金) 抄録原稿提出締切
- 2013 年 8 月 1 日(木) プログラム冊子発送予定
- 2013 年 8 月 16 日(金) 大会参加事前申込締切
- 2013 年 9 月 3 日(火)～6 日(金)
第 41 回大会

3. 参加費等

(1) 参加費

	正会員	学生	賛助会員	非会員
早期振込	5,000 円	3,000 円	5,000 円	7,000 円
当日支払	6,000 円	4,000 円	6,000 円	10,000 円

- ・ 参加費には抄録集 1 冊を含みます。
- ・ 正会員には名誉会員・シニア会員を含みます。
- ・ 学生の参加費には準会員・非会員の区別はありません。
- ・ 賛助会員は 3 名様まで無料です。事前に参加券を 3 枚お送りしますので、この券を持参された方が対象です。4 人目以降は、上記金額です。なお、事前参加申込より無料の登録を行った方も、当日必ず参加券をご持参ください。
- ・ 抄録集は 1 冊 3,000 円で頒布します。
- ・ 早期振込は Web による参加申込・参加費振込とも 8 月 16 日(金)までに行われた方が対象です。それ以後は会場で「当日支払」の会費をお支払いください。

(2) 懇親会費

種別	懇親会費
早期振込	4,000 円
当日支払	5,000 円

- ・ 定員に達した場合は受付を終了することがあります。
- ・ 早期振込は Web による参加申込・参加費振込とも 8 月 16 日(金)までに行われた方が対象です。それ以後は会場で「当日支払」の会費をお支払いください。

4. 振込先

	ゆうちょ銀行 振替口座
記号番号	00190-4-386225
加入者名	日本行動計量学会大会

他の金融機関からゆうちょ銀行へお振り込みされる場合は、下記情報をご利用ください。

銀行名	ゆうちょ銀行
店名	〇一九店
店番	019
預金種目	当座
口座番号	0386225

※恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

5. 宿泊について

大会実行委員会では、特に宿泊先の用意はいたしません。JR 総武線か京成本線の駅周辺のホテルが便利です。JR 京葉線の駅からは、交通機関が不便ですので、ご注意ください。東京駅から JR 津田沼駅までは、総武線快速で 30 分ほどの所要時間ですので、都内のホテルのご利用も可能かと思います。

6. 昼食について

大会期間中の昼食時間帯(11:30～13:30)には、キャンパス内の学生食堂 PAL が営業しております。また、京成大久保駅に向かう商店街には飲食店、正門前の通りにはコンビニエンスストアもございます。ご持参いただいた昼食を召し上がる際には、休憩室をご利用ください。

無線 LAN

大会期間中、キャンパス内では無線 LAN の使用が可能です。SSID やパスワードなどの情報は、抄録集に記載いたします。

発表者の皆様へ

1. 一般セッションにおける発表時間は、質疑応答を含めて 20 分です。時間厳守をお願いいたします。特別セッションは、1 セッション 2 時間となりますが、各発表の時間は、オーガナイザーの裁量によりセッションごとに異なりますので、事前にオーガナイザーにご確認ください。
2. 発表には、液晶プロジェクタが利用できます。PC は、なるべくご自身のものをご持参ください。また、セッション開始前に、接続テストを済ませてください。念のため、会場には PC も、用意します。PC のスペックは、Microsoft Windows 7 Professional、Microsoft Office 2010、Adobe Reader X 10.1.4、DVD-RW ドライブです。
3. 発表用の資料は原則として抄録集に掲載されたものとします。補足資料を利用する場合は、50 部程度を目安として配布プリントをご持参ください。

懇親会

9月5日(木)17:30～19:30

キャンパス内の学生食堂 PAL で、懇親会を行います。参加費は早期振込 4,000 円、当日支払 5,000 円です。早期振込の締切は 8 月 16 日です。大会 Web サイトで参加申込の上、お振り込みください。

チュートリアルセミナー

日時:2013 年 9 月 3 日(火)13:00～17:00(12:30 受付開始)

場所:東邦大学習志野キャンパス(理学部 3 号館 1 階計算機実習室)

タイトル:マルチレベルモデリング入門

講師:杉澤武俊(新潟大学)

定員:75 名

申込方法: 大会 Web サイトからお申し込みください。実習形式で行うため、席に限りがあります。

概要:

行動計量研究では、二段(多段)抽出データや個人内の反復測定データなど、個人が集団にネストされた、あるいは、複数時点の測定値が個人にネストされた階層構造を持つデータを扱うことも多い。階層構造を持つデータに対しては、従来の単純無作為抽出を前提とした推定・検定ではなく、階層構造を考慮した手法の適用が要求される。マルチレベルモデリングはそのようなデータの階層構造をモデルに組み込んだ分析手法である。本チュートリアルセミナーでは、マルチレベルモデリングをこれから学ぼうという人を念頭に、回帰分析程度の知識を前提として、マルチレベルモデリングの基本的な考え方や実際の分析手順を、フリーソフトウェアの R を使った分析方法などにも触れながら解説を行う。

(※パソコンの設置してある実習室で、R を使った実習も行う予定です)

参加費:

	正会員	学生	賛助会員	非会員
早期振込	3,000 円	2,000 円	3,000 円	4,000 円
当日支払	4,000 円	3,000 円	4,000 円	5,000 円

※早期振込の締切は 8 月 16 日です。

第 41 回大会公開講座(東邦大学理学部公開講座)

大会の特別講演として、次の公開講座を実施します。東邦大学理学部公開講座としても開催されます。

日時:2013 年 9 月 5 日(木)15:00～17:00

場所:東邦大学習志野キャンパス(薬学部 C 館 1 階 C-101 講義室)

共催:東邦大学理学部

タイトル:サッカーにおけるデータ分析ーサッカーの現場における分析力とは？ー

講演予定者:

大熊清氏(FC 東京 テクニカルダイレクター・南アフリカワールドカップ日本代表コーチ)

湯浅理平氏(公益財団法人 日本サッカー協会 代表チーム テクニカル アナリスト)

澁川賢一氏(東邦大学理学部専任講師・元 J リーグ フィジカルコーチ)

概要:

サッカーにおけるスカウティングとは、どのようなものなのか。データ収集と分析は、どのように行われるのか。そして、その分析結果が、どのように現場にフィードバックされ、チーム全体としての戦術や選手個々のプレー、パフォーマンスに生かされるのか。コーチング、スカウティング、フィジカルコンディショニングの専門家の立場からお話いただきます。

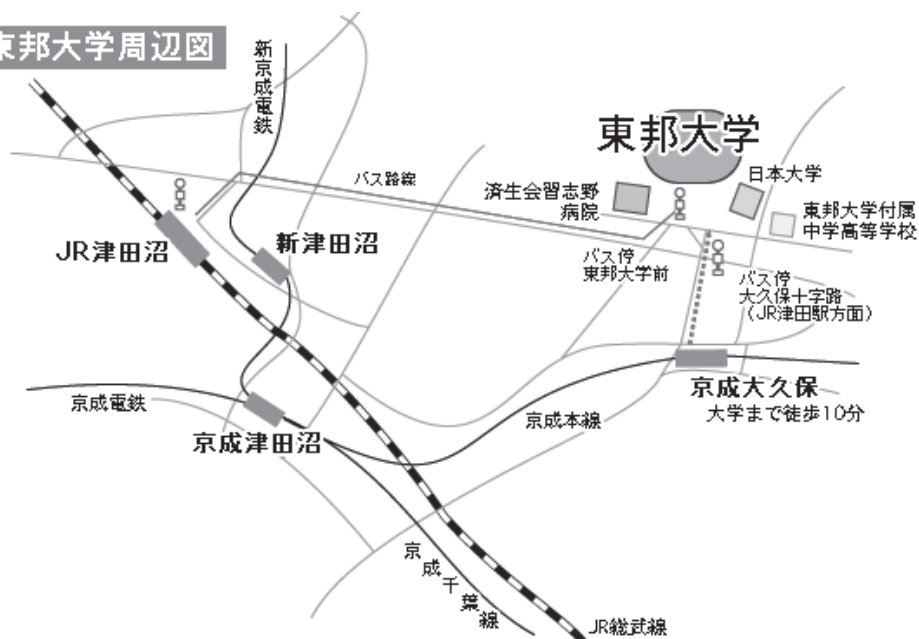
参加費:無料(大会参加者だけではなく、どなたでも聴講可能です)

東邦大学習志野キャンパスアクセスマップ

東邦大学習志野キャンパス



東邦大学周辺図



○JR 利用

JR 総武線「津田沼駅」下車（東京駅地下ホームから快速電車で 29 分）後、バス利用

○バス

JR 総武線「津田沼駅」北口 4 番乗り場から、三山車庫行、二宮神社行、八千代台行、または 5 番乗り場から日大実籾行、八千代台行のいずれかに乗車し、「東邦大学前」で下車（駅から 10～15 分）

※お帰りは、バス停「大久保十字路」（前のページの東邦大学周辺図参照）をご利用ください。循環バスのため、バス停「東邦大学前」からの JR 津田沼駅方面は、便数が少ないです。

○JR 津田沼駅前案内図



○タクシー

JR 総武線「津田沼駅」から 10～15 分、1,000 円～1,500 円

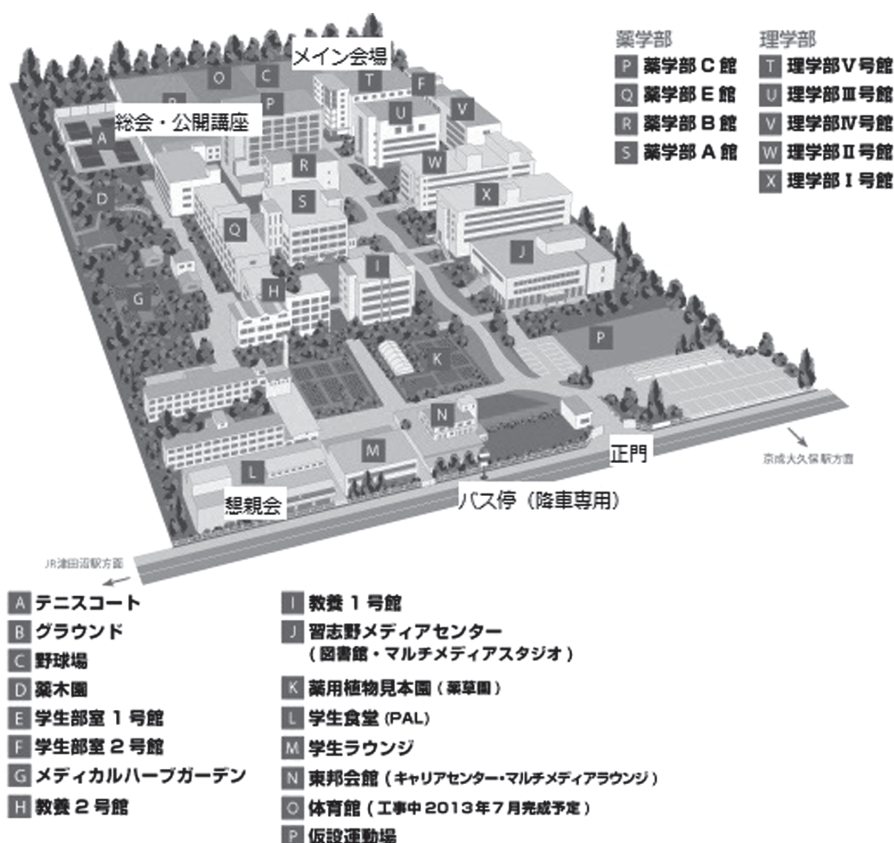
○京成利用

京成本線「京成大久保駅」下車、徒歩約 15 分

○京成大久保駅前案内図



東邦大学習志野キャンパス(キャンパスマップ)



○大会受付・会場

正門から、真っすぐ奥にお進みください。一番奥の右側の建物、理学部 V 号館(上図の T)がメイン会場です。2 階の受付までお越しください。なお、チュートリアルセミナーの受付・会場は、その手前の理学部 III 号館 1 階(上図の U)です。

○総会・公開講座会場

正門から、真っすぐ奥にお進みください。一番奥の左側の建物、薬学部 C 館 1 階(上図の P)です。

○学生食堂 PAL

正門に入り、すぐに左にお進みください。一番奥の建物(上図の L)です。懇親会の会場もここになります。

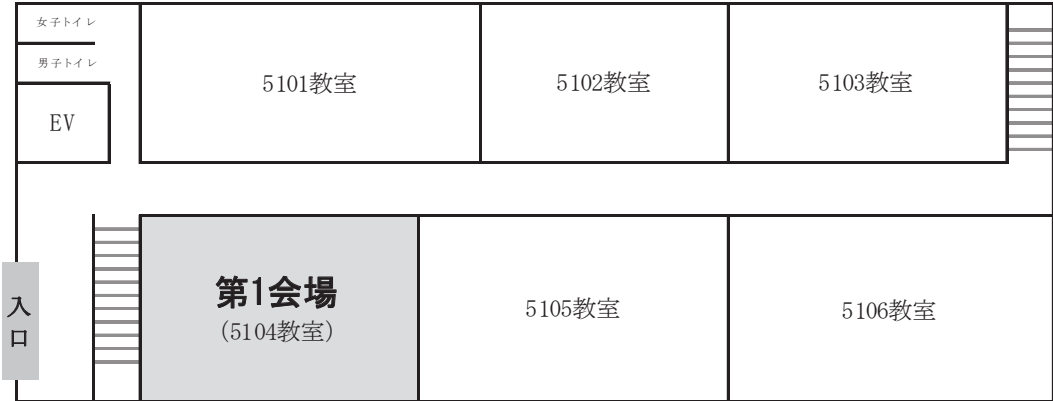
会場見取り図(メイン会場)

理学部 V 号館

2 階



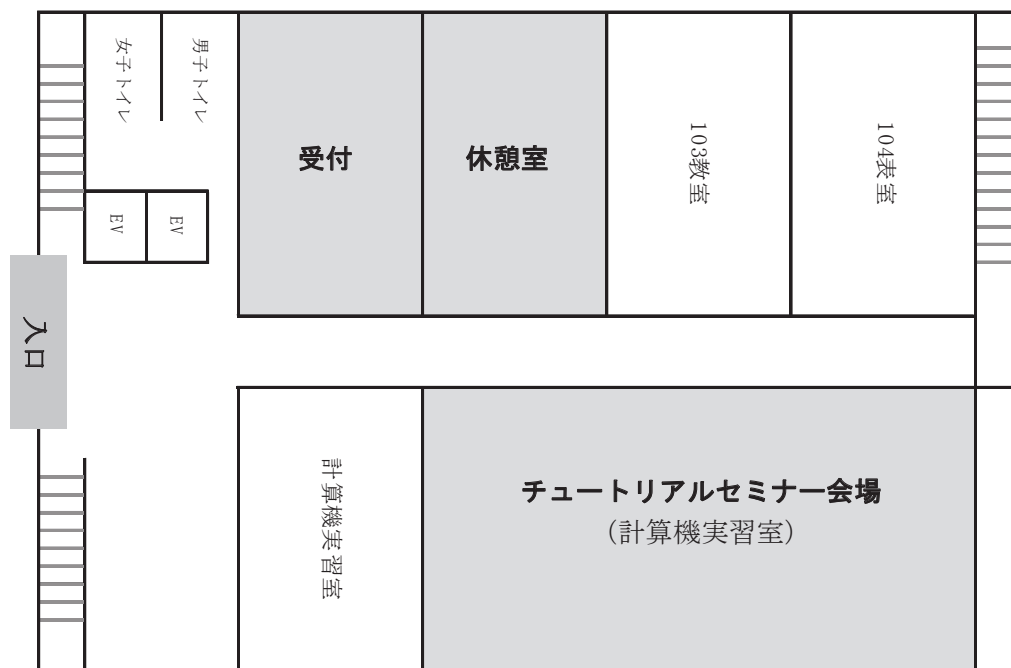
1 階(1 階から見取り図の右側に建物を出ると、自動販売機があります)



会場見取り図(チュートリアルセミナー, 総会・公開講座)

理学部 III 号館(チュートリアルセミナー)

※9/3 は、この建物が会場となります。



薬学部 C 館(総会・公開講座)



プログラム

9月3日(火)

13:00～ 17:00	チュートリアルセミナー 会場: 理学部3号館1階計算機実習室 タイトル: マルチレベルモデリング入門 講師: 杉澤武俊(新潟大学)
-----------------	---

9月4日(水)

	第1会場 5104教室	第2会場 5207教室	第3会場 5208教室	第4会場 5209教室	第5会場 5210教室
	一般セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション
10:00～ 12:00	マーケティング	家族データの 収集と分析	音声認識技術を 応用した コンピュータ 自動採点 日本語スピーキ ングテストの 開発	文系学生に 対する 心理統計教育 の実践	数学・統計
昼食					
	特別セッション	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション
13:15～ 15:15	ビッグデータ 時代における マーケティング1	アジア・太平洋 価値観 国際比較 ――文化多様体 解析―― I	第4回鶴岡市 における 言語調査(II) ――到達点と 新たな課題――	知識基盤社会 におけるデータ サイエンス教育	医学・看護 ・福祉
	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	一般セッション
15:30～ 17:30	ビッグデータ 時代における マーケティング2	アジア・太平洋 価値観 国際比較 ――文化多様体 解析―― II	公共放送の 多様な価値と その計測方法	教育(1)	多変量解析

9月5日(木)					
	第1会場 5104教室	第2会場 5207教室	第3会場 5208教室	第4会場 5209教室	第5会場 5210教室
10:00～ 12:00	一般セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	一般セッション
	マイニング	「日本人の 国民性」研究に おける近年の 動向と成果	人間の心と体の リスク解析 ー方法と実証ー	教育(2)	社会・経済
昼食					
13:15～ 14:15	総会 会場：薬学部C館1階 C-101講義室				
15:00～ 17:00	第41回大会公開講座(東邦大学理学部公開講座としても開催) サッカーにおけるデータ分析 講演者：大熊清氏，湯浅理平氏，澁川賢一氏 会場：薬学部C館1階 C-101講義室				
17:30～ 19:30	懇親会 会場：学生食堂PAL				

9月6日(金)					
	第1会場 5104教室	第2会場 5207教室	第3会場 5208教室	第4会場 5209教室	第5会場 5210教室
10:00～ 12:00	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	
	コーパスと テキスト マイニングⅠ	潜在認知の 行動計量	非対称データの 解析(1)	調査・ データ収集	
昼食					
13:15～ 15:15	特別セッション	特別セッション	特別セッション	一般セッション	
	コーパスと テキスト マイニングⅡ	好みの計量 特別セッション 「マーケティング における サービス研究と 行動計量」	非対称データの 解析(2)	心理	

9月4日(水)10:00-12:00

5104教室：一般セッション（120分）

マーケティング

座長：鮑戸 弘（東京大学名誉教授）

CA1-1 移動者の鉄道利用行動と購買行動・生活意識等の分析

～「データ融合」による疑似シングルソースデータを用いて～

梅津充幸（ジェイアール東日本企画）・菅原大二（ジェイアール東日本企画）・

小川直哉（ジェイアール東日本企画）・佐々木康成（ジェイアール東日本企画）

CA1-2 スマートフォン利用へのライフスタイルアプローチ（1）

ー「機能志向」の構造と類型ー

向田愛子（NTTドコモモバイル社会研究所）・鮑戸 弘（NTTドコモモバイル社会研究所）

CA1-3 スマートフォン利用へのライフスタイルアプローチ（2）

ー「製品関与」の構造と類型ー

遊橋裕泰（NTTドコモモバイル社会研究所）・本條晴一郎（NTTドコモモバイル社会研究所）・鮑戸 弘（NTTドコモモバイル社会研究所）

CA1-4 スマートフォン利用へのライフスタイルアプローチ（3）

ー欲求充足とメディア選好ー

尾仲秀敏（NTTドコモモバイル社会研究所）・鮑戸 弘（NTTドコモモバイル社会研究所）

CA1-5 変量効果を含む動的多項プロビットモデルを用いたブランドスイッチングの探索

宮崎 慧（関西大学商学部）

CA1-6 Brand Awareness の測定手法の提案

Response Latency の活用による認知程度の測定

上田雅夫（株式会社マクロミルネットリサーチ総合研究所）

5207教室：特別セッション（120分）

家族データの収集と分析

オーガナイザー・司会者：木村邦博（東北大学大学院文学研究科）

SB1-1 家族データの収集と分析—その意義と課題—

木村邦博（東北大学文学研究科）

SB1-2 階層研究における家族モデルの変遷

—出身階層の測定から—

余田翔平（日本学術振興会）

SB1-3 ダイアド集積型家族調査におけるマルチレベル・モデリングの適用法

保田時男（関西大学社会学部）

SB1-4 双生児データ解析の方法論に関する展開

尾崎幸謙（筑波大学大学院ビジネス科学研究科）

- SB1-5 双生児データを用いた教育経済学的分析
中室牧子（慶應義塾大学総合政策学部）

5208 教室：特別セッション（120分）

音声認識技術を応用したコンピュータ自動採点日本語スピーキングテストの開発

オーガナイザー：今井新悟（筑波大学人文社会系）・菊地賢一（東邦大学理学部）

- SC1-1 日本語スピーキングテストの紹介と実際
— OPI (Oral Proficiency Interview) テストの現状と課題—
伊東祐郎（東京外国語大学留学生日本語教育センター）
- SC1-2 Speaking Japanese Computerized Adaptive Test
開発の目的・方法と構成
今井新悟（筑波大学人文社会系）
- SC1-3 S-CAT 自動採点日本語スピーキングテストに適した問題の作成と検討
—回答音声データの採点結果の分析から—
赤木彌生（山口大学留学生センター）・中園博美（島根大学外国語教育センター）・
本田明子（立命館アジア太平洋大学言語教育センター）・家根橋伸子（東亜大学人間
科学部）
- SC1-4 S-CAT の音声認識における言語モデル
西村竜一（和歌山大学システム工学部）
- SC1-5 S-CATにおける音響特徴量とSVRによるスコア推定
篠崎隆宏（東京工業大学大学院総合理工学研究科）・小野 豊（千葉大学大学院融
合科学研究科）
- SC1-6 S-CATにおける雑音対策とVADについて
山田武志（筑波大学システム情報系）

5209 教室：特別セッション（120分）

文系学生に対する心理統計教育の実践

オーガナイザー・司会者：山田剛史（岡山大学大学院教育学研究科）

オーガナイザー・討論者：村井潤一郎（文京学院大学）

- SD1-1 心理統計教育でのICTの活用
寺尾 敦（青山学院大学社会情報学部）
- SD1-2 文系学生に対する心理統計のテスト問題と解答の事例
橋本貴充（独立行政法人大学入試センター研究開発部）
- SD1-3 心理統計テスト項目データベースについて
杉澤武俊（新潟大学教育学部）

5210教室：一般セッション（120分）

数学・統計

座長：足立浩平（大阪大学人間科学研究科）

- CE1-1 Bootstrap-Cross-Validation on Hilbert space for model selection of density estimator
— the situation of noise reduction for the data of simulated log-normal distribution —
Kiyotake Kishi
- CE1-2 自由記述をデータ化し分析するユーザー意識研究
—商品イメージの分析からビジネスへ—
高橋由希子（静岡大学大学院工学研究科）・朝日弓未（静岡大学工学研究科）
- CE1-3 複素主成分分析におけるランダム行列理論を用いたノイズ除去
新井優太（新潟大学大学院自然科学研究科）・家富 洋（新潟大学理学部）
- CE1-4 新しいクラスター分析法による非球状クラスター構造をもつデータの分類
高橋 諒（大阪大学人間科学研究科）
- CE1-5 次元縮約を伴うクラスタリングの一般的表現と部分空間分離によるクラスター構造の推定
山本倫生（大阪大学大学院基礎工学研究科）
- CE1-6 判別分析と回転を伴う半教師付きクラスター分析
池本大樹（大阪大学人間科学研究科行動統計科学研究分野）

9月4日(水)13:15-15:15

5104教室：特別セッション（120分）

ビッグデータ時代におけるマーケティング1

オーガナイザー・司会者：中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究科）

オーガナイザー：朝野熙彦（多摩大学）

- SA2-1 ビッグデータ時代のデータ利用計画
個人選択モデルによる推論
齊藤俊則（文京学院大学経営学部）
- SA2-2 ビッグデータ時代のマーケティングリサーチにおける実務的課題の考察と展望
小口 裕（株式会社日本リサーチセンター）・鈴木文雄（株式会社日本リサーチセンター）・廣澤伸郎（株式会社日本リサーチセンター）・大森雷太（株式会社日本リサーチセンター）・土田尚弘（株式会社日本リサーチセンター）
- SA2-3 構造方程式モデリングを用いたセグメンテーション分析
土田尚弘（株式会社日本リサーチセンター）
- SA2-4 スパースな大量購買データで顧客クラスタリングを行なうための、顧客類似度計算方法の研究
山川義介（株式会社ALBERT）・大堀あゆみ（株式会社ALBERT）

- SA2-5 ペイジアンネットワークを用いたデジタル広告大量配信データからの各媒体別貢献度の定量的把握手法（アトリビューションアナリシス）
山川義介（株式会社ALBERT）・安達章浩（株式会社ALBERT）・伊藤徹郎（株式会社ALBERT）

5207 教室：特別セッション（120分）

アジア・太平洋価値観国際比較—文化多様体解析—Ⅰ

オーガナイザー・司会者：吉野諒三（統計数理研究所データ科学研究系）

SB2-1 アジア・太平洋価値観国際比較

—— 信頼感の文化多様体解析 ——

吉野諒三（統計数理研究所・調査科学研究センター、総合大学院大学・複合科学研究科・統計学専攻）

SB2-2 現代社会における宗教的な感情の意味

アジア太平洋地域の調査から

林 文（元東洋英和女学院大学）・吉野諒三（統計数理研究所）

SB2-3 継続調査にあらわれる特徴

角田弘子（日本ウェルネススポーツ大学スポーツプロモーション学部）

SB2-4 国際比較調査からみた健康感と生命観・社会・生活関連要因との関連

山岡和枝（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）・吉野諒三（統計数理研究所調査科学研究センター）

SB2-5 世界金融危機による労働意識の変化の考察

環太平洋国際比較データとアジア太平洋国際比較データによる比較分析

芝井清久（統計数理研究所調査科学研究センター）

5208 教室：特別セッション（120分）

第4回鶴岡市における言語調査（Ⅱ）—到達点と新たな課題—

オーガナイザー・司会者：前田忠彦（情報・システム研究機構統計数理研究所）

オーガナイザー：阿部貴人（統計数理研究所）

討論者：田中ゆかり（日本大学文理学部）

SC2-1 第4回鶴岡市における言語調査の結果概要

—ランダム・サンプリング調査から—

米田正人（国立国語研究所）・阿部貴人（統計数理研究所）・前田忠彦（統計数理研究所）・横山詔一（国立国語研究所）・佐藤亮一（国立国語研究所）・水野義道（京都工芸繊維大学）・中村 隆（統計数理研究所）

SC2-2 共通語化は予測可能か

山形県鶴岡市での60年間調査による検証

横山詔一（国立国語研究所）・中村 隆（統計数理研究所）・前田忠彦（統計数理研究所）・阿部貴人（統計数理研究所）・米田正人（統計数理研究所）

- SC2-3 「鶴岡市における共通語化の調査」データのコウホート分析(3)
 —ベイズ型コウホートモデル (XXIV)—
 中村 隆 (統計数理研究所)・阿部貴人 (国立国語研究所)・米田正人 (国立国語研究所)・前田忠彦 (統計数理研究所)・横山詔一 (国立国語研究所)
- SC2-4 言語生活と方言使用の連関分析
 前田忠彦 (統計数理研究所)・阿部貴人 (統計数理研究所)・米田正人 (国立国語研究所)・横山詔一 (国立国語研究所)・中村 隆 (統計数理研究所)
- SC2-5 方言運用の新しいきざし
 第4回調査の新規項目から見えてきたこと
 阿部貴人 (統計数理研究所)・米田正人 (国立国語研究所)・前田忠彦 (統計数理研究所)・横山詔一 (国立国語研究所)・中村 隆 (統計数理研究所)

5209 教室：特別セッション (120分)
知識基盤社会におけるデータサイエンス教育

オーガナイザー：山口和範 (統計教育大学間連携ネットワーク運営委員会, 立教大学経営学部)・竹内光悦 (実践女子大学人間社会学部)

- SD2-1 Megaclasses in Statistics Education
 Jessica Utts (UC Irvine)
- SD2-2 Challenges and Opportunities for Statisticians in the Era of Big Data
 Robert N. Rodriguez (2012 President, American Statistical Association)
- SD2-3 共同作業によるデータサイエンス教育の新しい試み
 —ジョイント・リサーチ授業の事例を中心に—
 鄭 躍軍 (同志社大学大学院文化情報学研究科)・金 明哲 (同志社大学大学院文化情報学研究科)・村上征勝 (同志社大学大学院文化情報学研究科)

5210 教室：一般セッション (120分)
医学・看護・福祉

座長：西川浩昭 (静岡県立大学看護学部)

- CE2-1 各年度の演習科学演習期間中における学習行動の類似性と選好性
 安田 晃 (島根大学医学部医療情報学講座)・平野章二 (島根大学医学部医療情報学講座)・關 真美 (島根大学医学部医療情報学講座)・津本周作 (島根大学医学部医療情報学講座)
- CE2-2 環境と健康に係わる調査における複数回調査の回収状況
 子どもの健康と環境に関する全国調査 富山地区での状況
 城川美佳 (富山大学医学部)・浜崎 景 (富山大学医学部)・稲寺秀邦 (富山大学医学部)

- CE2-3 救急救命データにおける所要時間の要因による分類
櫻井瑛一（独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター）・本村陽一（独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター）・山田クリス孝介（佐賀大学医学部）・阪本雄一郎（独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター）
- CE2-4 二次データ利用による喘息症状と大気汚染物質の関連性
Association between asthmatic symptoms and air pollutions in Tokyo by the secondary data usage
星野隆之（国立国際医療研究センター）・松原 望（聖学院大学）・植田栄子（東京大学）・平山雄一（株式会社システム情報パートナー）・星野綾美（五百山クリニック）・南川一夫（国立国際医療研究センター）
- CE2-5 国連ミレニアム開発目標の指標データに基づくモデル化の試み
柴崎三郎（讃陽堂松原病院・小児科）

9月4日(水) 15:30-17:30

5104教室：特別セッション（120分）
ビッグデータ時代におけるマーケティング2

オーガナイザー・司会者：中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究所）

オーガナイザー：朝野熙彦（多摩大学）

- SA3-1 Webコミュニケーションとマス・コミュニケーションを加味した販売実績データ分析
鶴見裕之（横浜国立大学大学院国際社会科学研究所）・増田純也（電通マーケティングインサイト）・中山厚穂（首都大学東京大学院社会科学研究所）
- SA3-2 製品時系列にともなう出現単語変化に注目したTwitter上のトピック分類
中山厚穂（首都大学東京大学院）・増田純也（電通マーケティングインサイト）・鶴見裕之（横浜国立大学大学院）
- SA3-3 院外心肺停止患者データベース67万件より見えてくるもの
—患者搬送における問題点—
田久浩志（国士舘大学大学院救急システム研究科）・田中秀治（国士舘大学大学院救急システム研究科）・喜熨斗智也（国士舘大学防災・救急救助総合研究所）・高橋宏幸（国士舘大学体育学部スポーツ医科学科）・島崎修次（国士舘大学大学院救急システム研究科）
- SA3-4 医療サービスにおける患者満足度モデル構築の新たな視覚
～便益遅延性を考慮したモデルを目指して～
川島隆志（香川大学経済学部／（株）JMRサイエンス）
- SA3-5 消費に階層格差は生じているか？
—社会調査データからの接近—
廣瀬毅士（立教大学社会情報教育研究センター）

5207 教室：特別セッション（120 分）

アジア・太平洋価値観国際比較-文化多様体解析-Ⅱ

オーガナイザー：吉野諒三（統計数理研究所データ科学研究系）

SB3-1 主観的幸福度の計測指標の考案

—東アジア価値観調査データから得たエビデンス—

鄭 躍軍（同志社大学大学院文化情報学研究科）

SB3-2 家族に対する心理的距離の計測方法

—東アジア価値観国際比較調査データを用いた尺度の考案—

若井理恵（同志社大学大学院文化情報学研究科）・鄭 躍軍（同志社大学大学院文化情報学研究科）

SB3-3 多言語社会での社会調査に関する一考察

アジア・太平洋価値観国際比較調査シンガポール2012を事例に

藤田泰昌（長崎大学経済学部）

SB3-4 日本における宗教意識の独自性とその意味づけ

—国際比較及び宗教意識以外の変数との関連の分析を通して—

二階堂晃祐（統計数理研究所）

SB3-5 生きがいとソーシャル・サポート

朴 堯星（統計数理研究所・調査科学研究センター）・吉野諒三（統計数理研究所・調査科学研究センター）

SB3-6 各種民間非営利組織への所属についての国際比較分析

—複数の国際比較調査（2007年度～2012年度）の結果から—

松本 渉（関西大学総合情報学部）

5208 教室：特別セッション（120 分）

公共放送の多様な価値とその計測方法

オーガナイザー：佐々木邦明（山梨大学医学工学総合研究部）・羽鳥剛史（愛媛大学工学部）・福田大輔（東京工業大学工学部）

SC3-1 公共放送の価値評価に求められる新たな視点

山内弘隆（一橋大学大学院商学研究科）

SC3-2 公共放送の経済的価値付け方法の再考

仮想市場評価法における視聴者への問いかけ方に着目した実証的検討

福田大輔（東京工業大学大学院理工学研究科）

SC3-3 公共放送の信頼規定因に関する実証的検討

羽鳥剛史（愛媛大学大学院理工学研究科）

SC3-4 Well-Being 指標を用いた公共放送の価値計測可能性

佐々木邦明（山梨大学医学工学総合研究部）

5209教室：一般セッション（120分）
教育（1）

座長：木村邦博（東北大学大学院文学研究科）

CD3-1 PISA2009における数学的問題解決と無回答

奥村太一（上越教育大学大学院学校教育研究科）

CD3-2 学習指導要領の改訂による教員の統計に関する意識の変化

竹内光悦（実践女子大学人間社会学部）・深澤弘美（東京医療保健大学医療保健学部）・中西寛子（成蹊大学名誉教授）

CD3-3 eラーニングを利用した入学前教育の効果

—早期入学決定者を対象とした英語学習—

鈴木雅之（国立情報学研究所）・孫 媛（国立情報学研究所）

CD3-4 計量感覚育成教材としての都道府県庁所在地気温データの検討

今澤明男（金沢工業高等専門学校）・直江伸至（金沢工業高等専門学校）

5210教室：一般セッション（120分）
多変量解析

座長：飯塚誠也（岡山大学）

CE3-1 カテゴリカルデータの単純2段主成分分析

カテゴリ型と連続型の同時主成分分析

岡本安晴（日本女子大学人間社会学部）

CE3-2 セミメトリック主成分分析と3値データへの応用

村上 隆（中京大学現代社会学部）

CE3-3 Perfect Simple Structure Factor Analysis with Alternating Least Squares Algorithm

Kohei Adachi (Graduate School of Human Sciences, Osaka University, Japan) ・

Nickolay T.Trendafilov (Department of Mathematics and Statistics, The Open University, United Kingdom)

CE3-4 非線形主成分分析の加速化：変数選択への適用

黒田正博（岡山理科大学総合情報学部）・森 裕一（岡山理科大学総合情報学部）・

飯塚誠也（岡山大学大学院環境学研究科）・榊原道夫（岡山理科大学総合情報学部）

CE3-5 フィンセント・ファン・ゴッホの作品における色変化の数量分析

上田晴奈（同志社大学大学院文化情報学研究科）・村上征勝（同志社大学文化情報学部）

CE3-6 連続・離散変換と回帰分析

馬場康維（統計数理研究所）・馬場恵美子（日本大学理工学部）

9月5日(木)10:00-12:00

5104教室：一般セッション（120分）

マイニング

座長：本村陽一（産業技術総合研究所）

CA4-1 複数業種店舗間における顧客の店舗間遷移の分析手法の提案

吉田 真（東京工業大学大学院総合理工学研究科）・本村陽一（東京工業大学大学院総合理工学研究科／産業技術総合研究所サービス工学研究センター）・竹中 毅（産業技術総合研究所サービス工学研究センター）

CA4-2 実質的個人識別を不可能にする情報損失の少ない集団匿名化法

山下真一郎（東京工業大学）・本村陽一（東京工業大学／産業技術総合研究所サービス工学研究センター）・吉田 真（東京工業大学）・竹中 毅（産業技術総合研究所サービス工学研究センター）

CA4-3 ネットワーク分析を用いた株価変動の可視化

榊原源基（静岡県立大学大学院）・ブイ・スアン・フォン（静岡県立大学大学院）・上野雄史（静岡県立大学大学院）・斉藤和巳（静岡県立大学大学院）

CA4-4 漢字難易度を素性としたベイズ推定によるWebページのランキング提示手法

友廣翔太（岡山理科大学大学院総合情報研究科情報科学専攻）・椎名広光（岡山理科大学総合情報学部情報科学科）・柳貴久男（岡山理科大学総合情報学部情報科学科）

CA4-5 低階数アーキタイプ分析

西田 豊（大阪大学大学院基礎工学研究科）

5207教室：特別セッション（120分）

「日本人の国民性」研究における近年の動向と成果

オーガナイザー・司会者：前田忠彦（情報・システム研究機構統計数理研究所）

オーガナイザー：中村 隆（統計数理研究所）

SB4-1 国民性に関する意識動向調査：計画と実施概要

中村 隆（統計数理研究所）・前田忠彦（統計数理研究所）・朴 堯星（統計数理研究所）・尾崎幸謙（筑波大学大学院ビジネス科学研究科）

SB4-2 東日本大震災前後の意識変化について

前田忠彦（統計数理研究所）・中村 隆（統計数理研究所）・朴 堯星（統計数理研究所）・尾崎幸謙（筑波大学大学院ビジネス科学研究科）

SB4-3 意識動向調査の回収状況に関する基礎分析

松岡亮二（情報・システム研究機構統計数理研究所）・前田忠彦（情報・システム研究機構統計数理研究所）

- SB4-4 近年の社会調査における調査不能バイアスの調整
伏木忠義（統計数理研究所数理・推論研究系）・前田忠彦（統計数理研究所データ科学研究系）
- SB4-5 留置法と面接法による調査間の比較分析
前田忠彦（統計数理研究所）・尾崎幸謙（筑波大学大学院ビジネス科学研究科）
- SB4-6 郵送調査法における回収率向上策の検討
—多摩地域住民調査の事例を中心として—
朴 堯星（統計数理研究所）・土屋隆裕（統計数理研究所）

5208教室：特別セッション（120分）

人間の心と体のリスク解析—方法と実証—

オーガナイザー・司会者：山下智志（統計数理研究所）

- SC4-1 ショートトーク 統計数理研究所リスク解析戦略研究センターにおける計量行動分析
山下智志（統計数理研究所リスク解析戦略研究センター）
- SC4-2 ケースコホート研究の統計解析：
2段階ケースコントロール研究との等価性と漸近有効な推定方式
野間久史（統計数理研究所データ科学研究系，リスク解析戦略研究センター）・
田中司朗（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻）
- SC4-3 中間エンドポイントに基づく因果効果の存在範囲
黒木 学（統計数理研究所データ科学研究系）
- SC4-4 リスクとSTEM教育のためのクリティカル・シンキング
渋谷和彦（大学共同利用機関法人情報・システム研究機構新領域融合研究センター）
- SC4-5 年齢階級別日本自殺死亡データの時空間集積性の検出について
石岡文生（岡山大学大学院法務研究科）・富田 誠（東京医科歯科大学病院）・
久保田貴文（統計数理研究所）・椿 広計（統計数理研究所）

5209教室：一般セッション（120分）

教育（2）

座長：山口和範（立教大学経営学部）

- CD4-1 球速向上を目的としたトレーニング効果の要因分析
～投球動作解析を通して～
栗山領河（同志社大学大学院文化情報学研究科）・浦部治一郎（同志社大学大学院文化情報学研究科）・大田 靖（同志社大学文化情報学部）・中村康雄（同志社大学スポーツ健康科学部）
- CD4-2 反復学習の習熟指標としての事象関連電位
船田眞里子（白鷗大学経営学部）・船田 忠（立教大学理学部）・渋谷美紀（白鷗大学教育学部）

- CD4-3 アラビア語の単語暗記課題に関する事象関連電位の分析
 渋川美紀（白鷗大学教育学部）・船田眞里子（白鷗大学経営学部）
- CD4-4 項目反応理論における能力のベイズおよび擬似ベイズ推定量の漸近的性質
 小笠原春彦（小樽商科大学商学部）
- CD4-5 多値型IRTモデルの推定値順序性とその応用に関する研究
 森 一将（東京大学大学院総合文化研究科）

5210 教室：一般セッション（120分）

社会・経済

座長：辻 光宏（関西大学総合情報学部）

- CE4-1 Political Ticket-fixing
 Kentaro Fukumoto（Gakushuin University, Department of Political Science）
- CE4-2 感染症の数理モデルを利用した Twitter 上の情報伝播シミュレーション
 植田雄介（静岡大学工学研究科）・朝日弓未（静岡大学工学研究科）
- CE4-3 時空間地理データに着目した阪神・淡路大震災の地域特性分析のこころみ
 個人差による尺度構成とクラスタリングを用いた GIS 特性の表現
 影山 大（関西大学総合情報学研究科）・辻 光宏（関西大学総合情報学研究科）
- CE4-4 「全国消費実態調査」マイクロデータから見る単身世帯の家計収支構造の変化
 一費目間構造における文化需要費目の位置一
 橋本紀子（関西大学経済学部）・荒木孝治（関西大学商学部）
- CE4-5 東急東横線と東京メトロ副都心線の相互直通運転化に伴う鉄道の利用に関する調査研究
 黒木奈々恵（株式会社日経リサーチ）
- CE4-6 disposition effect の発生メカニズムに関する一考察
 庄司 功（筑波大学大学院システム情報工学研究科）・兼広崇明（啓発社）

9月6日(金)10:00-12:00

5104 教室：特別セッション（120分）

コーパスとテキストマイニング I

オーガナイザー：村上征勝（同志社大学）・金 明哲（同志社大学文化情報学部）

オーガナイザー・司会者：いとうたけひこ（和光大学）

司会者：樋口耕一（立命大学）

- SA5-1 自由回答項目によるマイクロインタビューと通常項目による線形モデルとの連携
 一質問紙調査の分析事例から一
 樋口耕一（立命館大学産業社会学部）

- SA5-2 西鶴『新可笑記』の文体の計量分析
上阪彩香（同志社大学大学院文化情報学研究科博士後期課程1年）・三木莉理子（三井住友海上火災保険株式会社）・村上征勝（同志社大学文化情報学部）
- SA5-3 平安時代の文献における単語の長さについて計量分析
土山 玄（同志社大学大学院文化情報学研究科・日本学術振興会特別研究員DC）・村上征勝（同志社大学文化情報学部）
- SA5-4 大学生における性格表現語の使用について（4）
形容詞チェックリストとの関係
萩生田伸子（埼玉大学教育学部）
- SA5-5 統合的テキスト分類法
一書き手の識別を例として一
金 明哲（同志社大学文化情報学部）

5207教室：特別セッション（120分）

潜在認知の行動計量

オーガナイザー・司会者・討論者：竹村和久（早稲田大学文学学術院）

- SB5-1 描画の画像解析による心理評価
竹村和久（早稲田大学文学学術院）・岩満優美（北里大学大学院医療系研究科）
- SB5-2 統合失調症患者の精神症状と図形の選好について
岩満優美（北里大学大学院医療系研究科）
- SB5-3 リスク認知における3事象間の連想構造の測定
一潜在的連想テストを用いて一
井出野尚（早稲田大学大学院文学研究科）・大久保重孝（慶應義塾大学「思考と行動判断」研究拠点）・玉利祐樹（早稲田大学文学学術院）・竹村和久（早稲田大学文学学術院）
- SB5-4 眼球運動測定を用いた多属性意思決定における潜在的認知過程の検討
情報モニタリング法を用いて
大久保重孝（慶應義塾大学「思考と行動判断」研究拠点）・井出野尚（早稲田大学文学研究科）・玉利祐樹（早稲田大学文学学術院）・竹村和久（早稲田大学文学学術院）
- SB5-5 描画と言語プロトコルによる選択行動の分析
玉利祐樹（早稲田大学文学学術院）・井出野尚（早稲田大学大学院文学研究科）・大久保重孝（慶應義塾大学「思考と行動判断」研究拠点）・竹村和久（早稲田大学文学学術院）

5208 教室：特別セッション（120 分）

非対称データの解析（1）

オーガナイザー：千野直仁（愛知学院大学心身科学部）

オーガナイザー・司会者：岡太彬訓（多摩大学経営情報学研究科）

SC5-1 Structural Space Scaling

Kojiro Shojima (The National Center for University Entrance Examinations)

SC5-2 不定計量複素ベクトル空間を用いた MDS

熊谷敦也（日本大学商学部）

SC5-3 Bregman ダイバージェンスを用いた MDS の定式化

熊谷敦也（日本大学商学部）

SC5-4 Hermitian operators, observables, and energy in dynamical asymmetric MDS

Naohito Chino (Dept. of Psychology, Aichi Gakuin University)

SC5-5 経時的に得られた非対称非類似度データに対するトレンドとばらつきを考慮した多次元尺度構成法について

山下陽司（同志社大学大学院文化情報学研究科）・宿久 洋（同志社大学文化情報学部）

5209 教室：一般セッション（120 分）

調査・データ収集

座長：前田忠彦（情報・システム研究機構統計数理研究所）

CD5-1 中学生の理数教育の実態に関する国際比較分析

政家裕也（同志社大学大学院文化情報学研究科）・鄭 躍軍（同志社大学大学院文化情報学研究科）

CD5-2 科学コミュニケーション活動を通じた研究所来場者の展示見学行動分析

加藤直子（岡山大学若手研究者キャリア支援センター）・前田忠彦（統計数理研究所データ科学研究系）

CD5-3 継続調査における質問変更と時系列比較可能性の検討

発電方法の特徴についての情報が電源選択に及ぼす影響
北田淳子（原子力安全システム研究所（INSS））

CD5-4 母集団リストとしての選挙人名簿の特性について

年齢別登録者数に関する検討
山田 茂（国士舘大学政経学部）

CD5-5 ユーザーのタイプと嗜好

—乙女ゲームのユーザーとゲーム要素—

谷川未沙樹（静岡大学工学研究科）・朝日弓未（静岡大学工学研究科）

CD5-6 アフリカにおける民主主義

民主主義という概念の構成概念妥当性の検討

服部浩昌（青山学院大学総合文化政策学研究科）

9月6日(金)13:15-15:15

5104教室：特別セッション（120分）

コーパスとテキストマイニングⅡ

オーガナイザー：村上征勝（同志社大学）・金 明哲（同志社大学文化情報学部）

オーガナイザー・司会者：いとうたけひこ（和光大学）

SA6-1 ユーザーから見た看護研究におけるテキストマイニングの活用方法のいくつかのパターン
いとうたけひこ（和光大学）

SA6-2 東アジア圏の大学生による英作文の特徴分析
小林雄一郎（日本学術振興会）

SA6-3 自殺に関連するtweetデータの解析
久保田貴文（統計数理研究所）・椿 広計（統計数理研究所）

SA6-4 Random Forestsによる欠測値補完の半教師データおよび教師なしデータへの拡張
石岡恒憲（独立行政法人大学入試センター研究開発部）

SA6-5 テキストマイニングツールMTMineRのコンセプトと機能
金 明哲（同志社大学）・張 信鵬（京都大学）

5207教室：特別セッション（120分）

好みの計量特別セッション「マーケティングにおけるサービス研究と行動計量」

オーガナイザー：芳賀麻誉美（一橋大学大学院国際企業戦略研究科）

SB6-1 行動計量学における研究の取り組み方とサービス研究への貢献
芳賀麻誉美（一橋大学大学院）

SB6-2 サービス科学の基盤構築に向けて
澤谷由里子（早稲田大学研究戦略センター）

SB6-3 植物園回遊における顧客間共創行動分析
戸谷圭子（同志社大学大学院ビジネス研究科）

SB6-4 サービス提供者のコミュニケーション・スタイルと顧客満足・ロイヤルティの関係における顧客の接近・回避傾向の調整効果
鈴木智子（京都大学経営管理研究部）・竹村幸祐（京都大学経営管理研究部）・
藤原 健（京都大学経営管理研究部）

SB6-5 教育サービスにおける価値共創構造の定量化
～構造方程式モデリングによるアプローチ～
芳賀麻誉美（一橋大学大学院）・阿久津聡（一橋大学大学院）

SB6-6 価値共創プロセス改善のための適切な顧客情報取得手法に対する経営者意識からの分析
増田 央（北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科）

5208 教室：特別セッション（120 分）

非対称データの解析（2）

オーガナイザー・司会者：千野直仁（愛知学院大学心身科学部）

オーガナイザー・討論者：岡太彬訓（多摩大学経営情報学研究科）

SC6-1 マーケティングマネジメントへの非対称モデルの適用

～ブランドスイッチングの傾向の変化と非対称性の把握～

豊田裕貴（多摩大学経営情報学部）・今泉 忠（多摩大学経営情報学部）

SC6-2 非対称 k -means クラスタ分析

Asymmetric k -means Cluster Analysis

岡太彬訓（多摩大学大学院経営情報学研究科）・横山 暁（帝京大学経済学部経営学科）

SC6-3 非対称多次元尺度構成法を用いた矩形ブランドスイッチ行列の分析

鶴見裕之（横浜国立大学大学院国際社会科学研究院）・岡太彬訓（多摩大学大学院経営情報研究科）

SC6-4 ASYMMAXSCAL を用いた文字画像の配色と視認性の関係の探究（2）

佐部利真吾（愛知学院大学心身科学研究所）

SC6-5 家族関係データに対する非対称 MDS の応用（2）

小杉考司（山口大学教育学部）・清水裕士（広島大学）・石盛真徳（京都光華女子大学人文学部）・藤澤隆史（福井大学）・渡邊 太（大阪国際大学人間科学部）

SC6-6 自己類似度をも考慮した非対称距離モデルの提案 その2

今泉 忠（多摩大学経営情報学部）

5209 教室：一般セッション（120 分）

心理

座長：竹村和久（早稲田大学文学学術院）

CD6-1 共通特徴ウェイトモデルとその応用

齊藤光平（大阪大学人間科学研究科）

CD6-2 心的イメージの別次元での表現方法の開発

大森拓哉（多摩大学経営情報学部）

CD6-3 認知的・感情的信頼の構成概念に関する研究

項目反応理論の応用

劉 培（神戸大学大学院経営学研究科）

CD6-4 Taxometric 分析を用いた振り込め詐欺に対する高齢者の脆弱性の検討

渡部 諭（秋田県立大学総合科学教育研究センター）・澁谷泰秀（青森大学社会学部）

CD6-5 数量情報への判断・態度とニューメラシー（2）

広田すみれ（東京都市大学メディア情報学部）

CD6-6 国際比較の視座からする宗教性の類似性

ISSP2008のデータ分析

真鍋一史（青山学院大学総合文化政策学部）・Wolfgang Jagodzinski（University of Cologne）

日本行動計量学会第 41 回大会

主催: 日本行動計量学会第 41 回大会実行委員会

於: 東邦大学習志野キャンパス

開催日: 2013 年 9 月 3 日～6 日

○ 実行委員会

大会実行委員長

菊地賢一(東邦大学)

実行委員

大森拓哉(多摩大学)

椎名久美子(大学入試センター)

橋本貴充(大学入試センター)

森裕一(岡山理科大学)

織田弥生(東邦大学)

金岡晃(東邦大学)

木村泰紀(東邦大学)

高瀬堅吉(東邦大学)

松崎淳人(東邦大学)

○ 協賛(2013 年 7 月 1 日現在)

一般社団法人 社会調査協会

株式会社 北大路書房

株式会社 数理システム

株式会社 ベネッセコーポレーション

SAGE Publications

リコージャパン 株式会社

○ 学会開催補助

東邦大学理学部鶴風会

編集: 日本行動計量学会第 41 回大会実行委員会
発行: 日本行動計量学会